

登録番号	演題番号	筆頭著者名	発表日	在籍区分	在籍時間	演題名
10000	P1-45	徳吉陽河	29日	A	13:15-14:00	マインドフルネス・スキル自己効力感尺度とストレスコーピングの関係
10001	P1-01	伊藤久志	29日	A	13:15-14:00	自閉症児のトイレットトレーニング—刺激性制御の転移を標的とした排便訓練の事例—
10002	P2-67	佐藤佑貴	30日	A	11:45-12:30	母親のADHD症状と養育スタイルの関連——感情調節困難に注目して——
10003	P1-31	若林上総	29日	A	13:15-14:00	機能的アセスメントに基づく行動支援計画の評価指標の検討
10004	P2-68	坂本次郎	30日	B	13:15-14:00	Webアプリケーションを用いた経験サンプリング自動調査システムの構築
10005	P2-35	樋沼友子	30日	A	11:45-12:30	衝動的行為に対する道具的信念尺度の開発および信頼性と妥当性の検討
10006	P2-01	常田修一	30日	A	11:45-12:30	自己視線恐怖を主訴とする社交不安症の患者に対する認知行動療法の一事例
10007	P2-69	鮫島裕美	30日	A	11:45-12:30	向社会的行動とレジリエンス、精神的健康との関連および過剰適応、ソーシャルスキルの影響
10008	P1-46	高橋由梨	29日	B	15:45-16:30	マインドフルネスと精神的健康：自己効力感、怒り、ネガティブな反すうとの関係に着目して
10009	P2-70	森本浩志	30日	B	13:15-14:00	認知症高齢者の家族介護者の役割間葛藤に対するコーピングと注意制御機能のストレス緩衝効果
10011	P2-36	鈴木みのり	30日	B	13:15-14:00	不適切・適切な反すうが自伝的記憶の概括化に及ぼす影響
10016	P1-47	和田静	29日	A	13:15-14:00	社交不安場面の記憶に対する脱フュージョン・エクササイズを組み合わせた効果—AAQ-2・CFQ・FFMQの分析—
10017	P1-32	原井宏明	29日	B	15:45-16:30	強迫症の機能主義的解釈
10018	P1-14	山本彩	29日	B	15:45-16:30	自閉スペクトラム症がある子どもをもつ家族のための自立支援プログラムの前後比較研究～CRAFTをベースにした家族グループセッションの効果～
10019	P1-02	岸田広平	29日	B	15:45-16:30	青年期の不安に対する認知行動療法プログラムの怒りに対する適用可能性—イライラを主訴とする中学生に対する予備的検討—
10020	P1-33	小野はるか	29日	A	13:15-14:00	小1プロブレム支援方略としての保育士コンサルテーションの有効性
10021	P2-71	朴相俊	30日	A	11:45-12:30	長野県東御市における心の健康状態及び自殺念慮の要因に関する実態調査—ソーシャル・キャピタル指標との関連性を考える—
10022	P1-34	野中俊介	29日	B	15:45-16:30	ひきこもり状態にある人の行動論的観点からみた家族内相互作用の特徴
10023	P1-35	田中佑樹	29日	A	13:15-14:00	ギャンブル障害における問題行動の機能的側面の差異がキューへの反応として生じる渴望の程度に及ぼす影響
10024	P2-72	正田温子	30日	B	13:15-14:00	不登校児童生徒に対する外部資源利用の直接的支援が親のストレス反応に及ぼす要因の検討
10025	P2-73	松野航大	30日	A	11:45-12:30	家族機能が境界性パーソナリティ障害傾向に与える影響—家族コミュニケーションと境界性パーソナリティスキーマに焦点を当てて—
10026	P1-63	小川祐子	29日	A	13:15-14:00	親の病気を子どもに伝える困難感を抱えやすいがん患者の特徴
10028	P1-03	畑田惣一郎	29日	A	13:15-14:00	青年期前期の適応障害に森田療法のアクティブカウンセリングとCBTを活用した1例
10029	P2-02	神酒一貴	30日	B	13:15-14:00	治療抵抗性統合失調症患者への認知行動療法
10032	P2-74	中村志津香	30日	B	13:15-14:00	機能的・非機能的自己注目とコーピングの柔軟性の関連—男女別の検討—
10033	P1-64	足達淑子	29日	B	15:45-16:30	産後1ヵ月の母と児の睡眠状況が母の精神健康に及ぼす影響
10035	P1-65	伊藤理紗	29日	A	13:15-14:00	オーギュメントドリアリティを用いた、恐怖の行動評価方法の作成
10038	P1-15	中谷結花	29日	A	13:15-14:00	想像力の高低が脱フュージョン・エクササイズに及ぼす影響の検討
10039	P2-03	田村勝弘	30日	A	11:45-12:30	ある刑事施設の改善指導～その中のひとコマ～
10040	P2-04	松浦可苗	30日	B	13:15-14:00	休職中の反復性うつ病の男性に対する認知行動療法
10042	P2-05	兒玉和志	30日	A	11:45-12:30	心的外傷後ストレス障害と診断されたダウン症女性への行動アセスメントに基づいた介入
10044	P2-21	渡邊亜由美	30日	A	11:45-12:30	解離に対するセルフ・コンパッションの調整媒介効果——情動調整不全に焦点を当てた、介入効果についての検討——
10045	P1-16	内田亜由美	29日	B	15:45-16:30	自閉スペクトラム症患者に対するグループ認知行動療法の就労支援効果に関するオープン試験の中間報告
10046	P2-75	宮村真季	30日	A	11:45-12:30	大学生のプロアクティブ・コーピング、無気力と学校適応感の関連について
10047	P2-37	遠藤龍哉	30日	A	11:45-12:30	児童期の認知の誤りと子どもの認知する親の養育態度が強迫傾向に与える影響の検討
10048	P2-38	杉浦真依	30日	B	13:15-14:00	発達障害児を育てる母親に対する育児ストレス過程の検討
10049	P1-04	染矢真実	29日	B	15:45-16:30	起立・歩行困難を呈した女兒への行動論的アプローチ
10050	P1-48	茂本由紀	29日	B	15:45-16:30	抑うつ的・反すうと行動の柔軟性に対する脱フュージョンの効果—漢字迷路課題を指標とした測定—
10051	P2-76	柚取恵太	30日	B	13:15-14:00	恐怖条件づけにおける実験パラメータの検討:恐怖顔および叫び声を無条件刺激とした恐怖条件づけに必要な実験環境について
10052	P2-22	加賀美佳子	30日	B	13:15-14:00	ACTの集団療法における「それはそれとしてカード」の活用:「脱フュージョン」へのアプローチ
10053	P1-36	堀内悠	29日	B	15:45-16:30	選択決定機会が被援助者の援助要請行動と援助者の援助負担感に与える影響
10054	P2-23	三宅結佳	30日	A	11:45-12:30	マインドフルネス呼吸法が大学生のスピーチ不安に与える効果
10055	P1-49	青柳美里	29日	A	13:15-14:00	マインドフルネスが外傷後ストレス反応に及ぼす影響—アクセプタンスおよび脱中心化に注目して—
10056	P2-77	内田空	30日	A	11:45-12:30	対話状況におけるミラーリングが対人魅力に及ぼす影響
10057	P2-78	伊藤里菜	30日	B	13:15-14:00	育児期女性のライフコース展望に関連する要因の検討
10058	P1-50	津田菜摘	29日	B	15:45-16:30	心理的柔軟性の高低による精神疾患に対する潜在的・顕在的スティグマの差の検討
10060	P2-79	西川真由	30日	A	11:45-12:30	大学生の睡眠習慣と安全行動および睡眠の質に関する実態調査—就寝・起床時刻の変動に着目して—
10061	P2-06	平間博之	30日	B	13:15-14:00	社交不安に対してエクスポージャーから行動実験に切替えて功を奏した一事例
10062	P1-17	中西陽	29日	A	13:15-14:00	中学生に対する3年間の継続的なソーシャルスキル教育の効果
10063	P2-80	金子杏弓	30日	B	13:15-14:00	援助要請行動と被援助志向性、心理的負債感、抑うつ傾向の関連
10064	P2-07	岩山孝幸	30日	A	11:45-12:30	妊娠を契機に感染恐怖を呈した強迫症患者に対する認知行動療法の一例—曝露反応妨害法が停滞した際の課題の修正に着目して—
10065	P2-39	菊池羽音	30日	A	11:45-12:30	外傷後認知の時系列的変化を測定するための方法の検討—トラウマフィルムパラダイムにドット判断手続きを加えた課題作成と経験サンプリング法による外傷後認知の測定—
10066	P2-81	潮姿寿枝	30日	A	11:45-12:30	コーピング実行の柔軟性と心配の程度が抑うつに及ぼす影響
10067	P1-66	佐藤秀樹	29日	B	15:45-16:30	反芻がエフォートフル・コントロールと回避行動を媒介して抑うつに及ぼす影響
10068	P1-51	大西夕貴	29日	A	13:15-14:00	マインドフルネスにおけるボディ・スキャン瞑想の実施法に関する研究—脱中心化へと至るプロセスにおける身体感覚への態度の役割に着目して—
10069	P1-67	松井貴代	29日	A	13:15-14:00	終業後の仕事に関連した反すうとコーピングの実行の程度が労働者のリカバリーおよびパフォーマンスに及ぼす影響
10070	P1-52	木戸みなみ	29日	B	15:45-16:30	社交不安場面における認知的フュージョン尺度作成の予備調査
10071	P1-53	齋藤順一	29日	A	13:15-14:00	糖尿病患者に対するマインドフルネスに基づく心理療法の効果—系統的レビューとメタアナリシス—
10073	P1-37	伊部臣一朗	29日	A	13:15-14:00	注目および注意訓練(Attention Training)が他者からの注目を受けている場面における課題のパフォーマンスに与える影響
10076	P1-54	水崎優希	29日	B	15:45-16:30	Parental Acceptance and Action Questionnaire 日本語版の作成に関する予備的検討
10080	P2-82	田野口瑞季	30日	B	13:15-14:00	中学生の援助要請行動とその抑制要因の検討—発達の視点からの考察を通じて—
10081	P1-55	土原浩平	29日	A	13:15-14:00	マインドフルネスと攻撃性の関連における注意制御・視点取得の調整効果
10082	P1-81	金子美帆	29日	A	13:15-14:00	日本語版能動的先延ばし尺度の作成と信頼性・妥当性の検討
10083	P1-68	大澤香織	29日	B	15:45-16:30	トラウマの記憶想起に焦点をあてた心理教育が想起に対する認知、感情に及ぼす効果—個人の援助要請スタイルによる効果の比較—
10084	P2-08	横地歩	30日	B	13:15-14:00	潰瘍性大腸炎の疼痛管理を目的とした認知行動療法の一事例 <<強オピオイド使用例>>

登録番号	演題番号	筆頭著者名	発表日	在籍区分	在籍時間	演題名
10086	P1-82	菊地瑠衣	29日	B	15:45-16:30	ポジティブかつ回避的潜在的態度の測定
10087	P1-18	玉城美波	29日	B	15:45-16:30	短期のマインドフルネストレーニングがポジティブ感情のDampening傾向に及ぼす効果の検討
10090	P1-83	竹下若那	29日	A	13:15-14:00	大学生の非致死性トラウマ体験者におけるストレスコーピングと主観的幸福感の関連
10091	P1-84	井口聖香	29日	B	15:45-16:30	シャーデンフロイデと共感性の関連-潜在連合テストを用いた検討-
10093	P2-24	谷口早紀	30日	B	13:15-14:00	メタ認知療法に基づく介入プログラムが大学生の反すうと抑うつに与える効果
10095	P1-56	辻阪英里	29日	B	15:45-16:30	子育て場面でのマインドフルネスが発達障害をもつ親の養育ストレスと体験の回避に与える影響
10097	P1-38	横谷謙次	29日	B	15:45-16:30	バーチャルセラピストと人間セラピストとの症状開示の差-匿名性かラポートか-
10104	P1-69	筒井明日香	29日	A	13:15-14:00	備後圏域における気になる子どもの支援の現状と今後のあり方(1) -気になる子どもへの支援尺度開発に関する予備調査結果-
10105	P1-19	小手川雄一	29日	A	13:15-14:00	慢性難治性疼痛患者を対象とした認知行動的アプローチによるセルフ・エフィカシーの変化
10106	P1-57	森正樹	29日	A	13:15-14:00	マインドフルネスを構成する5因子と自己内省・自己反省の関連
10107	P1-05	小野昌彦	29日	A	13:15-14:00	選択性緘黙を呈する中学生への行動療法による支援-行動アセスメントとその事例適用-
10108	P2-40	大弥萌恵	30日	B	13:15-14:00	大学生の援助要請行動と相談行動の利益・コストおよび心理的負債の関連-フォーマルな資源とインフォーマルな資源に焦点を当てて-
10111	P1-58	勝倉沙央理	29日	B	15:45-16:30	セルフ・コンパッションが学習課題先延ばしに与える影響
10113	P2-25	渡邊明寿香	30日	A	11:45-12:30	うつ病休職者の職場復帰の困難感と認知行動的要因の関連の検討
10116	P2-26	菅原大地	30日	B	13:15-14:00	自律訓練法によってもたらされる認知傾向の変容-大学生・大学院生を対象としたパイロット・スタディー
10118	P1-85	小川未名	29日	A	13:15-14:00	中学生における対象を限定した場合の過剰適応感-心理的距離と抑うつ視点から-
10122	P1-86	松宮菜緒子	29日	B	15:45-16:30	web上で行うポジティブ感情想起課題がメンタルヘルスに及ぼす効果の研究
10123	P1-59	伊藤雅隆	29日	A	13:15-14:00	過敏性腸症候群の症状をもつ大学生に対する1日集団ワークショップ形式でのアクセプタンス&コミットメント・セラピーの効果の検討-無作為化比較試験を用いた予備的検討
10126	P1-87	金山裕望	29日	A	13:15-14:00	特別支援学級および通級を利用する発達障害児の社会的スキルが抑うつと不安に与える影響
10128	P1-88	林千夏	29日	B	15:45-16:30	他者からの評価に対する恐れと社交不安との関連:短期縦断的調査による検討
10129	P1-60	谷口美津紀	29日	B	15:45-16:30	行動抑制および不安感受性が体験の回避を介して社交不安へ与える影響-完全媒介モデルと部分媒介モデルの検討-
10130	P1-39	橋口知輝	29日	A	13:15-14:00	抑うつに注目したルールによる環境内の随伴性に対する感受性低下についての研究
10131	P1-20	仲座舞姫	29日	B	15:45-16:30	高校生の不眠症状に影響を及ぼす認知行動的要因の検証
10132	P1-89	土谷美月	29日	A	13:15-14:00	不確実さの強化率の変化を追加したCPP課題の作成
10133	P1-61	中齋美咲	29日	A	13:15-14:00	脱フュージョンがテスト成績に及ぼす影響
10134	P1-90	本田真大	29日	B	15:45-16:30	若者と成人を対象とした援助要請行動の最適性と機能性の実態把握
10135	P1-70	河本悠美	29日	B	15:45-16:30	学校教育領域におけるSST実践のメタ分析-メタ分析研究からの展望を踏まえた検討-
10136	P1-62	鄭河敏	29日	B	15:45-16:30	チャールン・サティ瞑想が大学生の注意課題中の脳活動と抑うつ傾向に与える影響の検討
10137	P1-91	金田翔太郎	29日	A	13:15-14:00	主観的な無力感と認知的感情制御方略の使用傾向及び不快な出来事との関連
10138	P1-71	齋藤 彩乃	29日	A	13:15-14:00	青年期の組織コミットメントが認知的評価およびコーピング選択に及ぼす影響
10139	P1-92	三谷莉沙	29日	B	15:45-16:30	首尾一貫感覚(SOC)と心理社会的ストレスに対する生理反応・感情状態の関係
10140	P1-93	河上雄紀	29日	A	13:15-14:00	社交不安は視線の検出を速める-視覚探索課題を用いた実験的検討-
10144	P2-49	古谷大樹	30日	A	11:45-12:30	ACTを導入した就労移行へ向けた研修に参加した研修生の取り組みと進捗に対する刺激関係及び柔軟性の変化の検証-Implicit Relational Assessment Procedureを用いて-
10145	P1-94	梅田亜友美	29日	B	15:45-16:30	女子大生における自己没入が公的自意識・私的自意識へ及ぼす影響
10146	P2-41	藤枝政矩	30日	A	11:45-12:30	対処的悲観者の認知的方略への受容と課題へのパフォーマンスとの関係
10148	P1-06	阿部朋典	29日	B	15:45-16:30	留学生を対象とした学生相談における介入の一事例
10149	P2-09	三谷絵音	30日	A	11:45-12:30	不安の制御に及ぼすディストラクション方略に関する一考察
10151	P1-21	土屋政雄	29日	A	13:15-14:00	職場向け集団アクセプタンス&コミットメント・セラピーによる身体活動パターンの変化:前後比較
10152	P1-07	小関俊祐	29日	A	13:15-14:00	児童発達支援センターにおける集団行動コンサルテーションの実践
10153	P1-22	立花美紀	29日	B	15:45-16:30	攻撃行動に対する表出形態を考慮した心理的ストレッサーと攻撃性の関連
10160	P1-95	渡辺江梨	29日	A	13:15-14:00	日本語版The Hospital Anxiety and Depression Scale(HADS)の因子構造の検討
10161	P1-96	松本愛	29日	B	15:45-16:30	年少児童の社会的スキルが学校適応に及ぼす影響についての縦断的研究
10163	P1-72	安里勝人	29日	B	15:45-16:30	映像作品が及ぼすアルコール依存症患者の動機づけへの影響 その2
10165	P2-83	伊藤千夏	30日	A	11:45-12:30	会話相手に対する印象および自己開示抵抗感の変化につながる発話内容の検討
10167	P1-23	安井梨恵	29日	A	13:15-14:00	市町村保健センターにおける短縮版ペアレント・トレーニングのプログラムの有効性についての検討(2)
10168	P1-08	多賀谷智子	29日	B	15:45-16:30	発達障害のある場面緘黙女児への行動療法に基づいた介入
10169	P1-40	前田わかかな	29日	B	15:45-16:30	改訂版マインドフルネスルール指標の作成
10170	P2-84	畑琴音	30日	B	13:15-14:00	乳がんサイバーのソーシャル・サポートに関する質的研究-PTGとの関連をふまえて-
10172	P1-24	齋藤嘉隆	29日	B	15:45-16:30	ソーシャルスキルトレーニングにおける個人の体験が介入効果に与える影響
10173	P1-09	西田佳代子	29日	A	13:15-14:00	3回の面接で認知変容が起こった思春期女子の事例報告
10174	P2-30	永易奈三	30日	B	13:15-14:00	社会的スキルと仲間関係の向上のための小学生を対象としたピア・サポート・トレーニング
10176	P1-41	北原万莉	29日	A	13:15-14:00	日常生活場面における衝動的間食行動の先行条件に関する検討
10177	P2-50	土屋さとみ	30日	B	13:15-14:00	東日本大震災被災地の高校生を対象とした集団マインドフルネスヨーガ瞑想法の効果
10178	P2-51	井上和哉	30日	A	11:45-12:30	変容のアジェンダをImplicit Relational Assessment Procedureで測定できるか?-コーールドプレッサー課題を用いた予備的検討-
10179	P2-27	増永希美	30日	A	11:45-12:30	ウェルビーイングダイアリーへのフィードバックに焦点をあてた簡易版ウェルビーイングセラピーの効果
10181	P2-52	木村香苗	30日	B	13:15-14:00	価値の明確化およびコミットメントがパフォーマンスに及ぼす影響 - 価値があれば辛いことも乗り切れるのか? -
10182	P1-13	澤野圭佑	29日	A	13:15-14:00	発達症の疑いのある児童に対する「気持ちカキタ」を用いた感情表出スキル向上効果の検討
10183	P2-42	廣瀬悠貴	30日	B	13:15-14:00	感謝介入は死の不安を軽減するか:大学生における1ヶ月間の感謝介入実験
10186	P1-10	山口典子	29日	B	15:45-16:30	不登校状態のASD生徒に対する生活習慣への介入-絵を用いたルール提示による確立操作の効果-
10187	P2-85	崎山さつき	30日	A	11:45-12:30	セルフ・コンパッションの向上がマインドワンダリング時の気分にとぼす影響
10191	P2-28	神谷信輝	30日	B	13:15-14:00	認知療法における認知再構成のプロセスの研究-プロセスモデルの洗練-
10193	P1-42	恒吉麻実子	29日	B	15:45-16:30	就労支援の困難場面における支援者対応チェックリストの作成の試み-支援者対応の類型化について-
10194	P2-10	長儀拓	30日	B	13:15-14:00	初老期うつ病の男性に行動活性化のみを適用した症例
10196	P1-43	陶貴行	29日	A	13:15-14:00	就労移行支援事業所におけるABAを用いたスタッフトレーニングの効果の検討-スタッフの支援行動・自己効力感・気分の変化前後比較について-
10198	P2-29	江畑慎吾	30日	A	11:45-12:30	学級単位での集団認知行動療法プログラムが中学生の社交不安に与える影響

登録番号	演題番号	筆頭著者名	発表日	在籍区分	在籍時間	演題名
10199	P2-86	植井春帆	30日	B	13:15-14:00	しあわせ源体験尺度の作成
10200	P2-11	藤原慎太郎	30日	A	11:45-12:30	長期入院となっていた広汎性発達障害を伴った解離性障害の症例への退院支援 - 解離症状の機能的アセスメントに基づいた外出・外泊訓練 -
10202	P2-53	荻島大凱	30日	A	11:45-12:30	苦痛耐性の程度が価値に沿った行動の遂行と抑うつに及ぼす影響
10203	P2-12	百瀬裕一郎	30日	B	13:15-14:00	うつ病における習慣的な反動に対するマインドフルネスアプローチ
10208	P2-13	菅野晃子	30日	A	11:45-12:30	ACTの要素をストレスマネジメントとして取り入れた支援者トレーニングの実施報告
10211	P2-14	岩田彩香	30日	B	13:15-14:00	社交不安症状を呈した注意欠如・多動症の女性に対して機能的なルール支配行動の確立とマインドフルネスに力を置いた認知行動療法が奏功した症例報告
10212	P2-31	小田有紗	30日	A	11:45-12:30	大学生の社交不安傾向者における曖昧な場面での解釈バイアスの検討
10213	P1-25	廣瀬眞理子	29日	A	13:15-14:00	青年期発達障害者の家族に向けたコミュニケーション支援プログラムの効果の検討-自治体と大学が協働する地域発達支援(2)-
10216	P2-87	岸田萌	30日	A	11:45-12:30	対処的悲観性の心理的要因に関する研究
10217	P1-26	松本美涼	29日	B	15:45-16:30	定時制高校における3年間のSSTによる抑うつ予防効果
10218	P2-88	立石七海	30日	B	13:15-14:00	失恋に関する自伝的記憶の再固定化進行中のアップデート
10219	P1-27	廣瀬春香	29日	A	13:15-14:00	高校での認知再構成法における個人の体験が介入に与える影響
10220	P2-54	高橋まどか	30日	B	13:15-14:00	Creative Hopelessness成立のプロセスの検討 代替行動に焦点を当てて
10221	P2-89	甲斐圭太郎	30日	A	11:45-12:30	大学生の音楽活動と特性不安、抑うつ、注意制御機能、及び脳活動の関連
10222	P2-43	堀川柚	30日	A	11:45-12:30	拒絶に対する過敏性と認知的フュージョンが抑うつ症状および社交不安症状に及ぼす影響
10223	P2-90	中村亨	30日	B	13:15-14:00	対処方略のバランスのからみた、ストレス反応の緩和効果の検討
10224	P2-15	松岡美樹子	30日	A	11:45-12:30	複数の疾患がある患者に対し、テラーメイド型行動変容プログラムが有効であった1事例
10227	P1-28	浅見祐香	29日	B	15:45-16:30	集団認知行動療法におけるロリング形式の適用の試み-窃盗症患者を対象としたパイロットスタディー
10228	P2-55	高橋優	30日	A	11:45-12:30	感覚処理感受性と心身の健康の関係におけるマインドフルネス傾向の媒介効果
10229	P2-56	清水彩乃	30日	B	13:15-14:00	食行動異常と自己像不満の関連性にACTの変数が及ぼす影響の検討
10230	P2-91	堀内聡	30日	A	11:45-12:30	ストレスマインドセット、コーピング、および心理的ストレス反応の関連:コーピングの媒介効果の検討
10233	P1-73	水島秀聡	29日	A	13:15-14:00	復職者の認知行動的特徴と抑うつ症状の関連 - 報酬感受性、ストレスコーピング、自己効力感に注目して -
10234	P1-44	今北哲平	29日	B	15:45-16:30	高齢者介護に従事する介護職者の快出来事抽出と分類
10236	P2-32	屋敷千晴	30日	B	13:15-14:00	精神障害者の就労移行支援における短期的認知再構成の効果の検討
10237	P2-16	諏訪原加奈子	30日	B	13:15-14:00	アルコール依存状態から自己効力感を高めて社会参加へ繋げる
10239	P1-11	前田直樹	29日	A	13:15-14:00	学校現場における不登校児への支援-早期の行動論的介入の効果-
10241	P2-17	熊谷真人	30日	A	11:45-12:30	ACTにより10年来の回避的機能を持つ服薬が解消され、行動活性化が見られた一例
10242	P2-92	黒田夏帆	30日	B	13:15-14:00	言語使用に対する完全主義的認知と言語能力が異文化適応に及ぼす影響の検討
10244	P2-93	岡田奈那美	30日	A	11:45-12:30	強迫信念の程度と確認行動の繰り返しが記憶の確信度に及ぼす影響
10248	P2-44	漆山健太	30日	B	13:15-14:00	自己複雑性の増加が首尾一貫感覚および抑うつ感に与える影響
10249	P1-74	戸田愛真子	29日	B	15:45-16:30	労働者におけるコーピングのバランスとストレス緩衝要因によるストレス反応の差の検討
10250	P2-94	倉重乾	30日	B	13:15-14:00	ドットブローブ課題による注意の切り替え学習が社交不安症状に及ぼす影響
10251	P2-45	仁田雄介	30日	A	11:45-12:30	イメージ書き換えと記憶再固定化の関連に関する文献レビュー及び理論的考察
10252	P2-46	田島大暉	30日	B	13:15-14:00	青少年の不安に関するメタ認知モデルの検討
10253	P2-57	大石介登	30日	A	11:45-12:30	トラウマ体験者におけるアクセプタンスが外傷後ストレス反応に及ぼす影響
10254	P1-29	岡本直人	29日	A	13:15-14:00	リワークデイケアにおける集団認知行動療法の効果-職場復帰の困難感に対するエクスポージャー-
10255	P2-58	與儀耕大	30日	B	13:15-14:00	客観的、主観的な内受容感覚と感情への気づきの関連
10257	P2-59	井合真海子	30日	A	11:45-12:30	本邦におけるDBTに基づいたグループセラピーの実践-感情調節困難に対する効果-
10258	P2-95	橋本勇真	30日	A	11:45-12:30	抑うつ及び楽観性とリスク確率判断の関係性について
10259	P1-75	岩田直弥	29日	A	13:15-14:00	青年期のいじめ被害体験尺度の作成及び妥当性・信頼性の検討
10260	P2-96	鈴木佑梨	30日	B	13:15-14:00	通級指導教室に通う児童の困難特徴および認知発達特性の理解 -発達障害特性を持つ児童への効果的な支援に向けた第一段階の検討-
10261	P2-18	太田真貴	30日	B	13:15-14:00	昼夜逆転を繰り返す統合失調症患者へのデイケアでの関わり
10262	P2-47	橋岡志穂	30日	A	11:45-12:30	被受容感・被拒絶感と社会的自己制御は社会的迷惑行為を抑制するのか
10265	P2-60	樫本孝子	30日	B	13:15-14:00	大学生における注意制御能力が認知的フュージョンに与える影響
10266	P1-30	軽部雄輝	29日	B	15:45-16:30	社会人生活の初期適応に影響を与える要因の検討(1)- 学生当時の就職活動経験過程との相関分析 -
10267	P2-97	庄司文仁	30日	A	11:45-12:30	ため込み癖の該当率と性別および年齢の関連
10268	P2-48	曾賀愛未	30日	B	13:15-14:00	小学3年生へのポジティブな自己陳述の表出促進に焦点をあてた抑うつ予防プログラムの効果
10272	P2-98	谷沢典子	30日	B	13:15-14:00	睡眠関連変数と入眠時評価の歪みの関連の検討
10273	P1-76	谷口敏淳	29日	B	15:45-16:30	認知行動療法に基づいた精神障害者就労支援ツール"こころのレントゲン"の作成と検証:鳥取県における地域連携システム構築を目指して
10274	P1-77	吉良悠吾	29日	A	13:15-14:00	定時制高校に入学する青年の抑うつとそのリスク要因の検討-全日制高校生との比較を通して-
10275	P2-61	深町花子	30日	A	11:45-12:30	アスリートを対象としたGroup Acceptance and Commitment Therapyのパフォーマンスおよびメンタルヘルスへの効果
10276	P2-33	村中誠司	30日	A	11:45-12:30	筆記課題による自我枯渇への誘導:課題の複雑性と制御資源との関連
10277	P2-62	柘津晶子	30日	B	13:15-14:00	認知的フュージョンと体験の回避が緊張型頭痛に及ぼす影響の検討
10278	P1-78	菘崎浩史	29日	B	15:45-16:30	幼児期の肥満傾向における生活習慣行動と全般的な行動傾向との関連
10279	P2-20	新藤美佳子	30日	B	13:15-14:00	対人関係にストレスを感じている女性に対しての短期的介入
10282	P2-63	深澤克二	30日	A	11:45-12:30	社交不安傾向者への内部感覚エクスポージャーの効果
10283	P2-19	黒氏健一郎	30日	A	11:45-12:30	双極性障害の男性患者を対象とした、行動活性化療法を応用した介入事例
10284	P1-79	西平将汰	29日	A	13:15-14:00	日本語版 Quick Delay Questionnaire の妥当性・信頼性の検討
10285	P2-64	富永隆太	30日	B	13:15-14:00	マインドフルネス傾向が精神的不健康に及ぼす影響-脱中心化とアクセプタンスを媒介して-
10286	P2-65	名嘉村愛里沙	30日	A	11:45-12:30	支援者のためのMBCTの効果の検討3-マインドフルネスに関する指標の長期的効果に焦点を当てて-
10287	P2-34	瀧井美緒	30日	B	13:15-14:00	支援職のトラウマに関するメンタルヘルスリテラシー向上を目的とした心理教育の実践 -対処効力感に焦点を当てた検討-
10289	P2-66	玉城和沙	30日	B	13:15-14:00	対人援助職のためのMBCTの効果の検討4-出席率やHW達成率に着目して-
10291	P1-12	岡島純子	29日	B	15:45-16:30	自閉スペクトラム症児に対する認知行動療法の実践
10293	P1-80	戸出成美	29日	B	15:45-16:30	快・不快活動が抑うつ気分と与える影響